



2026年5月19日

各位

会社名 EIZO 株式会社
代表者名 代表取締役社長 COO 恵比寿 正樹
(コード番号 6737 東証プライム)
問合せ先 総務部長 山本 実木
電話番号 076 (275) 4121

役員報酬制度への ROE 評価指標導入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の取締役(監査等委員である取締役を除く)を対象とした役員報酬制度への ROE 評価指標導入を決議いたしましたのでお知らせします。

1. ROE 評価指標導入の目的

当社では、資本効率の向上を通じた持続的な企業価値の向上を重要な経営課題の一つと位置付け、ROE 向上に向けた取組みを継続的に進めております。

こうした中、資本市場との対話を通じて、ROE 向上に向けた取組みを経営陣自身の評価・報酬とより明確に連動させ、取締役が株主と同じ目線に立ち、資本効率を意識した経営を行っている姿勢を一層明確に示すことの重要性について認識を深めてまいりました。

この認識を踏まえ、当社は ROE 連動報酬制度を導入いたします。本制度により、ROE 向上を取締役の評価・報酬に直接結び付けることで、資本効率向上に対する責任意識および実行力を高めるとともに、営業利益に加えて ROE を業績指標として活用することで、「利益創出」と「資本活用」の両立を意識した経営判断を促してまいります。

引き続き、株主および資本市場との建設的な対話を重視し、資本効率を意識した経営の実践を通じて、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

2. ROE 評価指標の概要

短期インセンティブである業績連動報酬については、連結営業利益を指標として算定しておりますが、その一部については ROE と連動する仕組みを 2027 年 3 月期より導入します。具体的には、連結営業利益指標に基づき算定された報酬額に対して、各事業年度における ROE の実績に基づく ROE 評価指標(ROE 係数:0.0~1.4)を乗じ、ROE 連動報酬として反映させます。

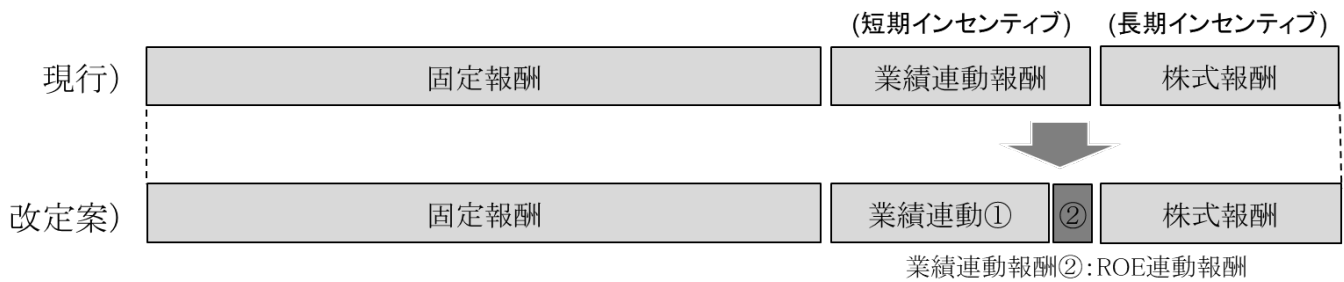
当社は ROE8%の達成を目標としており、ROE8%達成時の ROE 係数を 1.0 と設定しております。これを上回る場合には、最大 1.4 まで増進させる一方、ROE が5%を下回る場合には、ROE 連動報酬を支給しないものとします。

表1 ROEとROE評価指標(ROE係数)

ROE(%)	ROE係数
$10 \leq \text{ROE}$	1.4
$9 \leq \text{ROE} < 10$	1.2
$8 \leq \text{ROE} < 9$	1.0
$7 \leq \text{ROE} < 8$	0.8
$6 \leq \text{ROE} < 7$	0.6
$5 \leq \text{ROE} < 6$	0.4
$\text{ROE} < 5$	0

3. 導入後の役員報酬制度の構成

当社の役員報酬制度は固定報酬(金銭報酬)、短期インセンティブ:業績連動報酬(金銭報酬)、および長期インセンティブ報酬;(非金銭・株式報酬)により構成しています。この度の変更は短期インセンティブ報酬に係る変更であり、報酬の総額及び報酬の種類ごとの構成割合については変更ございません。



※業績連動報酬②はROE評価指標と連動したROE連動報酬とし、構成割合は役員報酬全体の約0~7%となります。

以上